

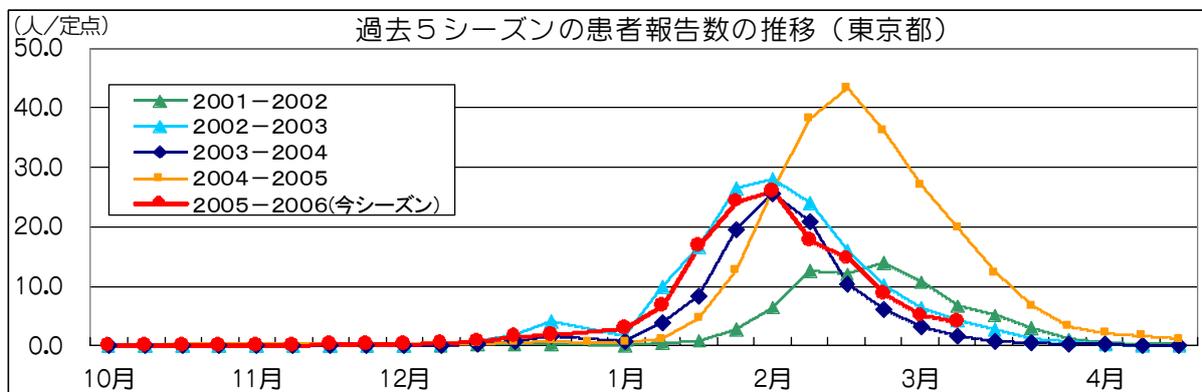
東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

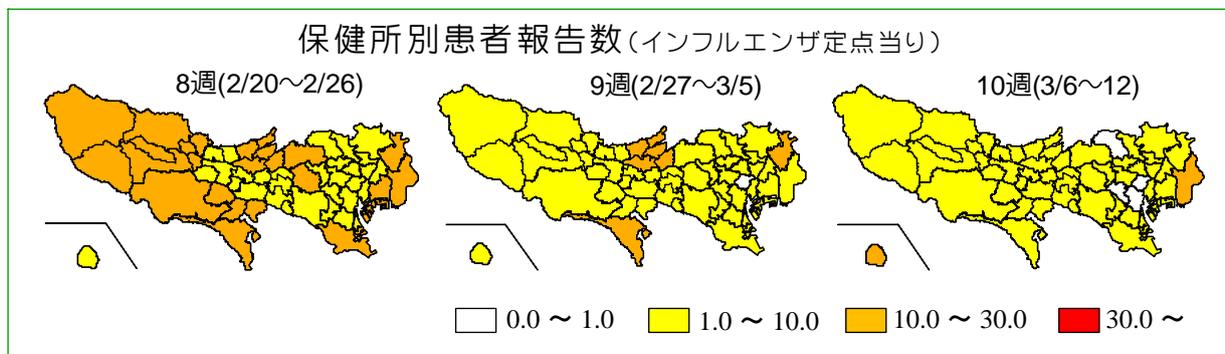
今号（第15号）のトピックス

- ・ 第10週(3/6～12)のインフルエンザ患者報告数は 702人、定点当たり 3.94人（去年同期、3,531人、定点当たり19.84人）
- ・ 定点当たり10人以上の地域：島しょ保健所管内（11.5）、江戸川区（10.0）
- ・ 東京都の流行規模は、全国で28位

流行状況



2004-2005シーズンに限り53週があります。



1 患者発生状況

インフルエンザ定点*からの第10週(3/6～12)の患者報告数は東京都で 702人、定点当たり3.94人です（去年同期 3,531人、定点当たり19.84人）。全国の患者報告数は25,911人、定点当たり5.52人です。

都内で定点当たりの患者報告数が10人を超えているのは、島しょ保健所管内（11.5）、江戸

川区（10.0）の2地域です。

今シーズンのインフルエンザの流行は終息に向かっていきます。

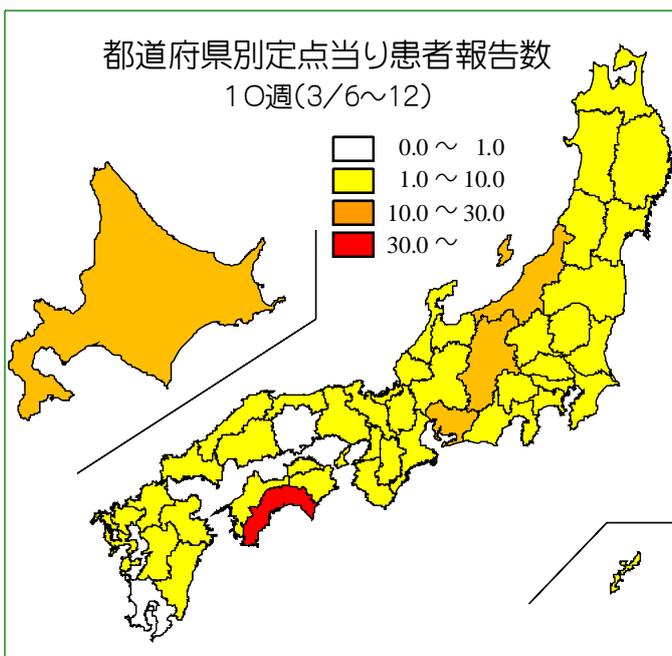
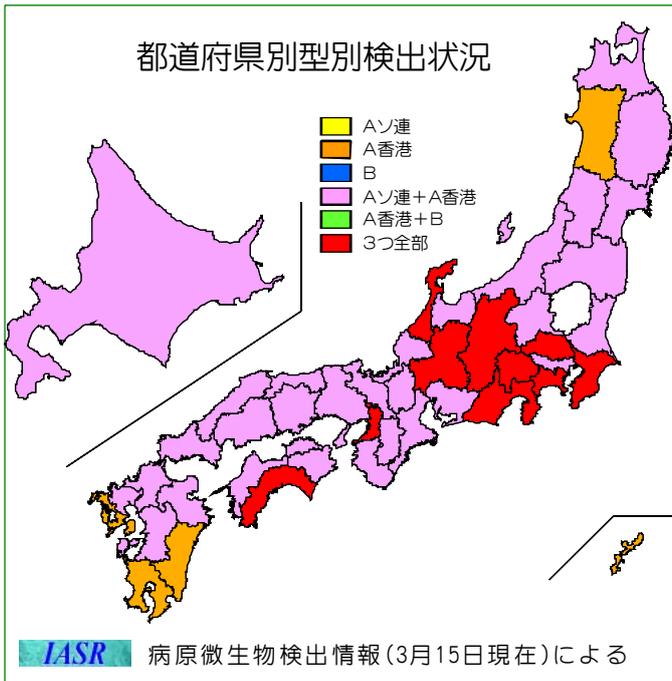
*：インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では小児科定点142か所を含む178か所（全国約5,000か所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数*	陽性数	インフルエンザウイルス		
			Aソ連	A香港	B
4週 (12/26-1/29) まで	440	253	29	224	0
5週 (01/30-02/05)	39	11	3	8	0
6週 (02/06-02/12)	40	15	5	10	0
7週 (02/13-02/19)	65	36	5	31	0
8週 (02/20-02/26)	73	35	22	13	0
9週 (02/27-03/05)	44	20	10	10	0
10週 (03/06-03/12)	30	13	10	3	0

*:上気道炎、下気道炎などの診断名で送付された検体を含む -:検査中



2 東京都と全国の検査情報

3月12日現在、当センターに上気道炎、下気道炎等で搬入された検体から、A香港型299件、Aソ連型84件が、遺伝子検査法により検出されています。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、3月15日までに、46都道府県からA香港型、41都道府県からAソ連型、10府県からB型による患者発生が報告されています。

3 全国の流行状況

第10週(3/6~12)、5道県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が10人を超えています。定点当りの患者報告数が30人を超えているのは、高知県(41.76)だけです。青森県と香川県を除くすべての都道府県で、定点当りの患者報告数が9週のそれを下回っています。

東京(3.94)は、全国で28番目になっています。

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
東京都感染症情報センター
(微生物部疫学情報室)
微生物部ウイルス研究科
多摩支所微生物研究科
企画管理部計画調整課
〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL:03-3363-3213
FAX:03-5332-7365
idsc@tokyo-eiken.go.jp
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/



古紙配合率70%再生紙を使用しています